

神戸まつりパレードで 丹波市音頭を披露

5月18日(日)に、神戸市役所周辺で、「第44回神戸まつり」が開催され、丹波市郷土民踊保存協会(中辻剛会長)の会員約120人がおまつりパレードに出場しました。
フラワーロードから三宮中央通りの約1キロを丹波市音頭を踊りながら練り歩き、丹波市をPRしました。



丹波市音頭を披露する丹波市郷土民踊保存協会のみなさん

大輪の花しょうぶが咲き誇りました

三ッ塚史跡公園内に約2万本の花しょうぶが咲き誇り、連日、人々の目を楽しませています。
6月8日(日)には、「第27回三ッ塚花しょうぶまつり」が開催され、親子連れをはじめ、多くの人出でにぎわいました。
屋台村やフリーマーケット、手打ちそばなどの出店やパラグライダー体験などが催され、訪れた人々は初夏の休日を満喫していました。



公園を色鮮やかに彩る紫やピンク色の花しょうぶ



チケット販売初日には、約200人がチケットを求めて行列をつくりました

市制10周年記念事業「大相撲丹波場所」 チケット販売初日に200人の列

10月20日(月)に、三ッ塚ふれあいセンター「愛育館」で開催される、「大相撲丹波場所」のチケット販売が、5月30日(金)にはじまりました。
横綱をはじめ、力士たちの迫力の取り組みを間近で観戦できるとあって、チケット販売初日には、売り出し開始前から約200人が列をつくりました。
*16ページにチケット販売の案内を掲載しています



ネット配信された映像をみながら歯の磨き方を学ぶ生徒

ライブ配信で学ぶ「歯と口の健康」

「歯と口の健康週間」(6月4~10日)がはじまった6月4日(水)、全国の小学生を対象に開かれた「学童歯みがき大会」に、遠阪小学校の5・6年生13人が参加し、歯ぐきの役割と大切さについて学びました。
大会には、日本のほかアジア諸国から合計1,162校、約6万6,000人が参加。インターネットを使ってライブ配信された映像を見ながら、歯みがきを実践したり、楽しいクイズに答えたりしながら、歯と口の健康について学びました。



丹波市消防本部で放水体験をする生徒。機敏な動きで消火を行っていました



親子ふれあい教室(やまなみホール)で、絵本「三びきのやぎのがらがらどん」を題材に、演劇を披露。子どもたちも大喜びでした

知った!
気づいた!
感動した!

「自分探しの1週間」 地域に学ぶ「トライやる・ウィーク」

6月2日(月)から6日(金)までを中心に、市内699人の中学2年生が地域の事業所などで職場体験をする『地域に学ぶ「トライやる・ウィーク」』が実施されました。
「トライやる・ウィーク」は今年で17回目。学校を離れ、地域の大人たちと関わりながら、社会のルールを学んだり、今の自分を見つめ直したりと、生きる力を育む絶好の機会となりました。



県立柏原病院で、言語療法に使う教材を制作する生徒。子どもでもわかるように、絵を使うなど、工夫を凝らしていました

「ごみのない美しいまちづくり」 一クリーン作戦に12,542人

6月1日(日)・8日(日)を中心に、自治会や事業所で、道路や河川、公園などに散乱するかんやびんなどのポイ捨てごみの回収を行うクリーン作戦が実施されました。

市民のみなさんご協力ありがとうございました。

実施主体:丹波市自治会連合会、丹波市保健衛生推進協議会、丹波市



丹波市をきれいにし、市制10周年を迎えよう!

*DATA	
*参加人数	12,542人
*ごみ総量	14.1 t (2,924袋)
燃やすごみ	10.0 t (1,808袋)
不燃ごみ	4.1 t (1,026袋)
(数値はすべて6月11日現在)	